

# Open AppLab Swift Hands-On

07/08/2016

s1210082 森野未沙登

# 自己紹介

- ・ 学部4年 滋賀県出身
- ・ SwiftがベータリリースされたタイミングでGClueでアルバイト開始
  - ・ Swift Docs編集：当時の目標はサンプルコード千本だった
  - ・ iBeacon使ったアプリ作ったり
- ・ 三年生の夏にYahoo!黒帯インターンシップiOSコース参加しました とても豪華なのでぜひ参加を

# Swiftって？

- ・ Appleが2014年に発表したiOS、OS Xの開発言語
- ・ それまで使われていたObjective-CやC++等と共存可能 → 同一プロジェクト内でSwiftコードとObj-Cコードが混在できる
- ・ WWDC2015でOSS化が発表された
- ・ 結構バージョンが頻繁に上がる



# 必要なもの

- ・ 開発環境：Xcode
- ・ 必要ならプラグインで快適にしよう
  - ・ XVimとかもあるんやで
- ・ 教材
- ・ 作りたいもののアイデア



# iOSの画面構成

UIViewController

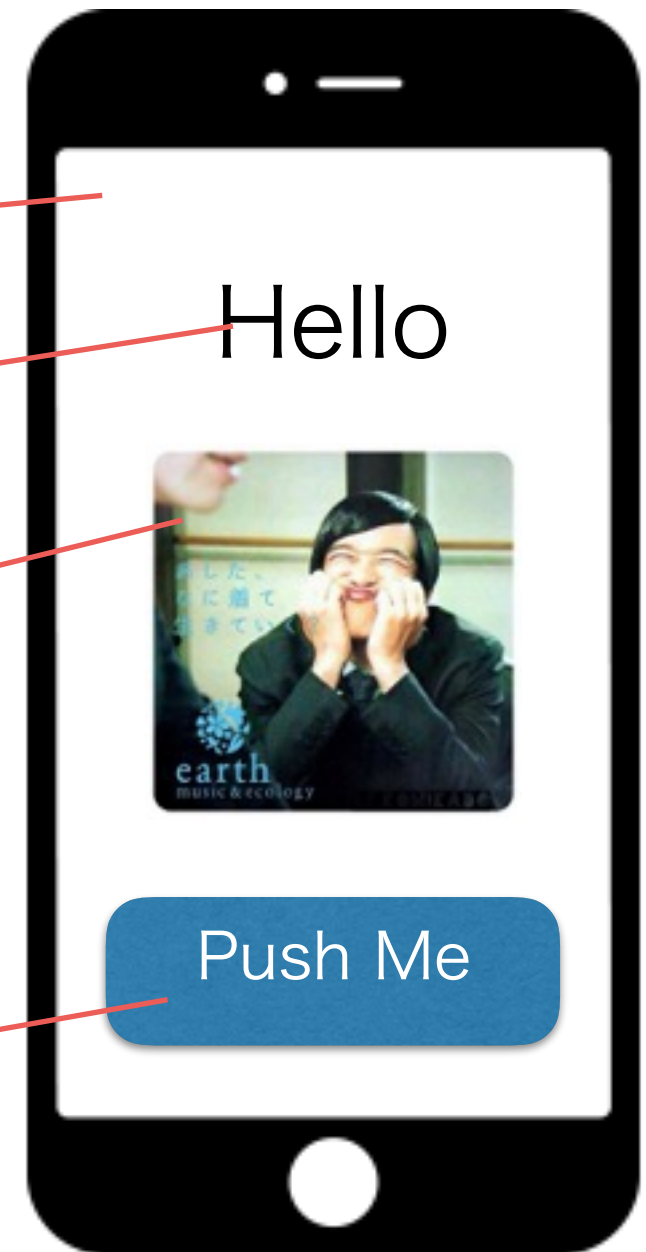
UIView

UILabel

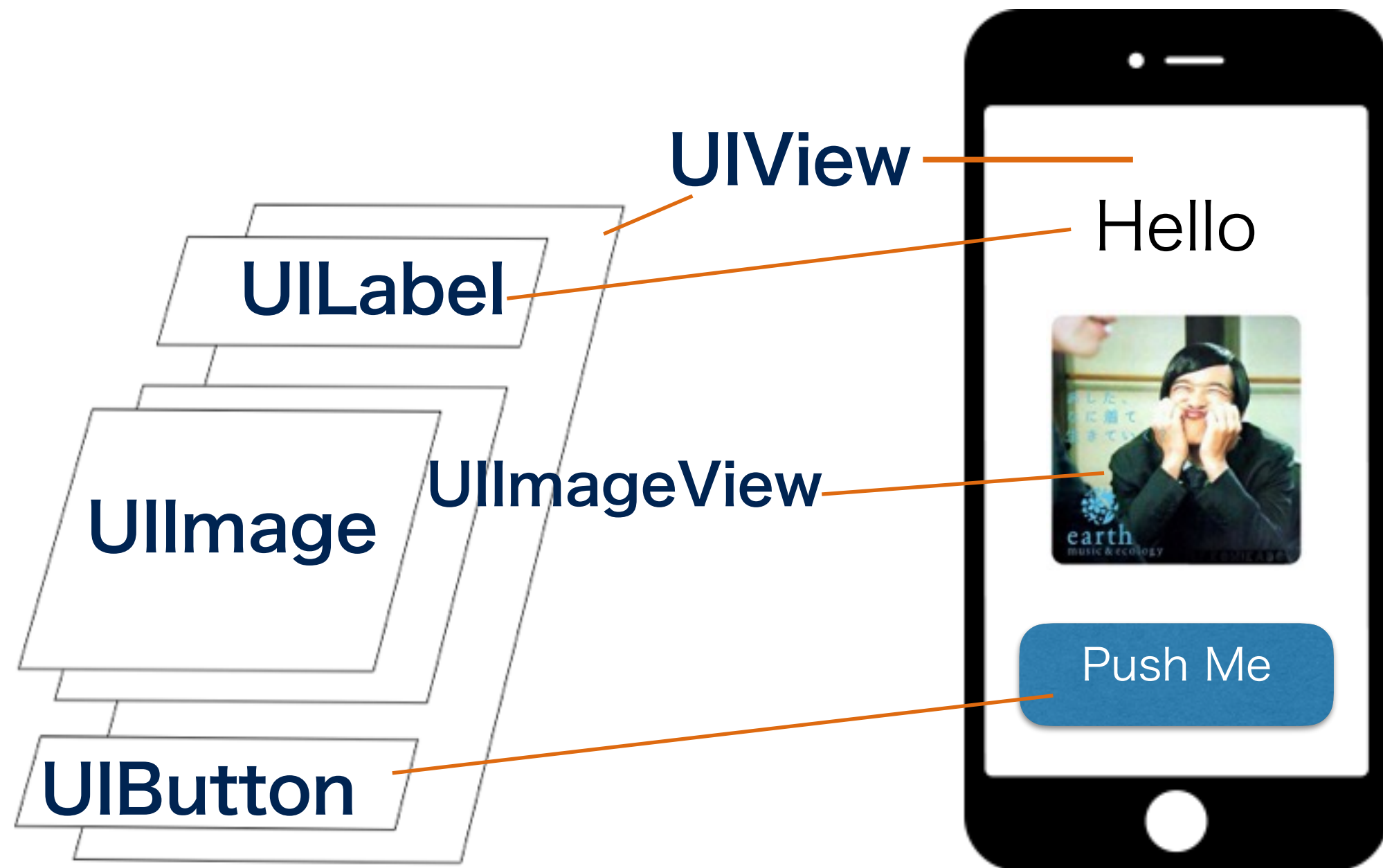
UIImageView

UIImage

UIButton

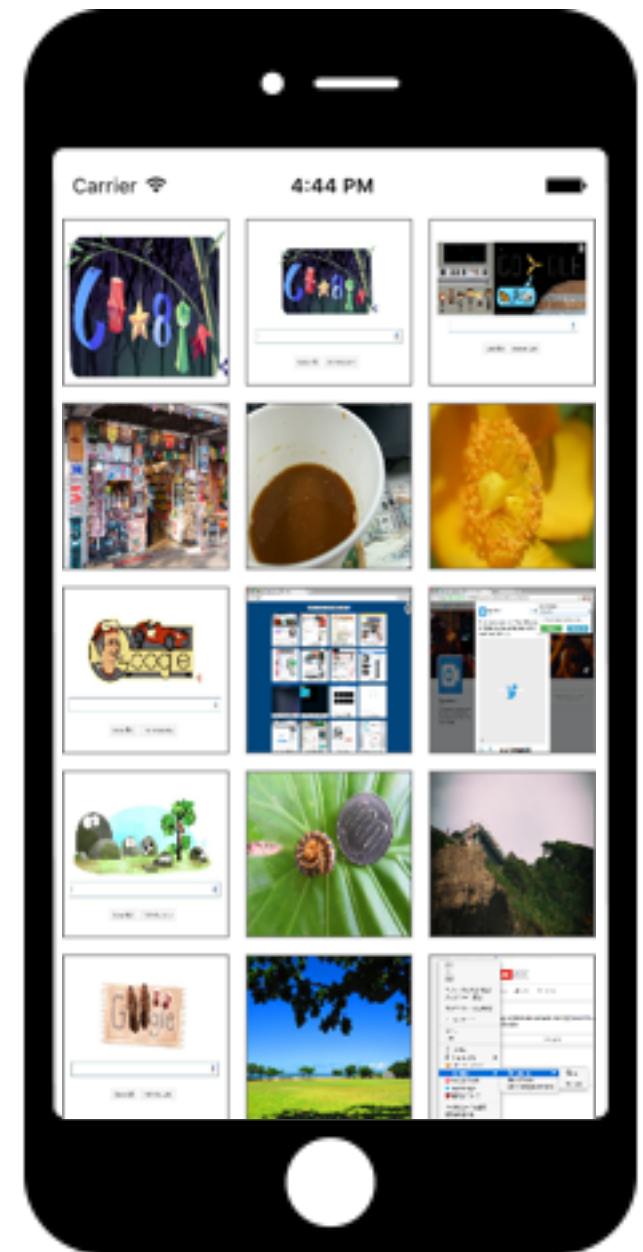


# パーツが層になってる



# UICollectionView

- ・ データをカスタム可能なレイアウトで表示するView
- ・ UICollectionViewの上に  
UICollectionViewCellを乗せて  
使う



# とりあえず書いてみる

- ・ シンプルイズザベストのYes / Noクイズを作ります  
しょう
- ・ 今回は端末サイズを5sに固定
- ・ クイズの問題文と答えを募集

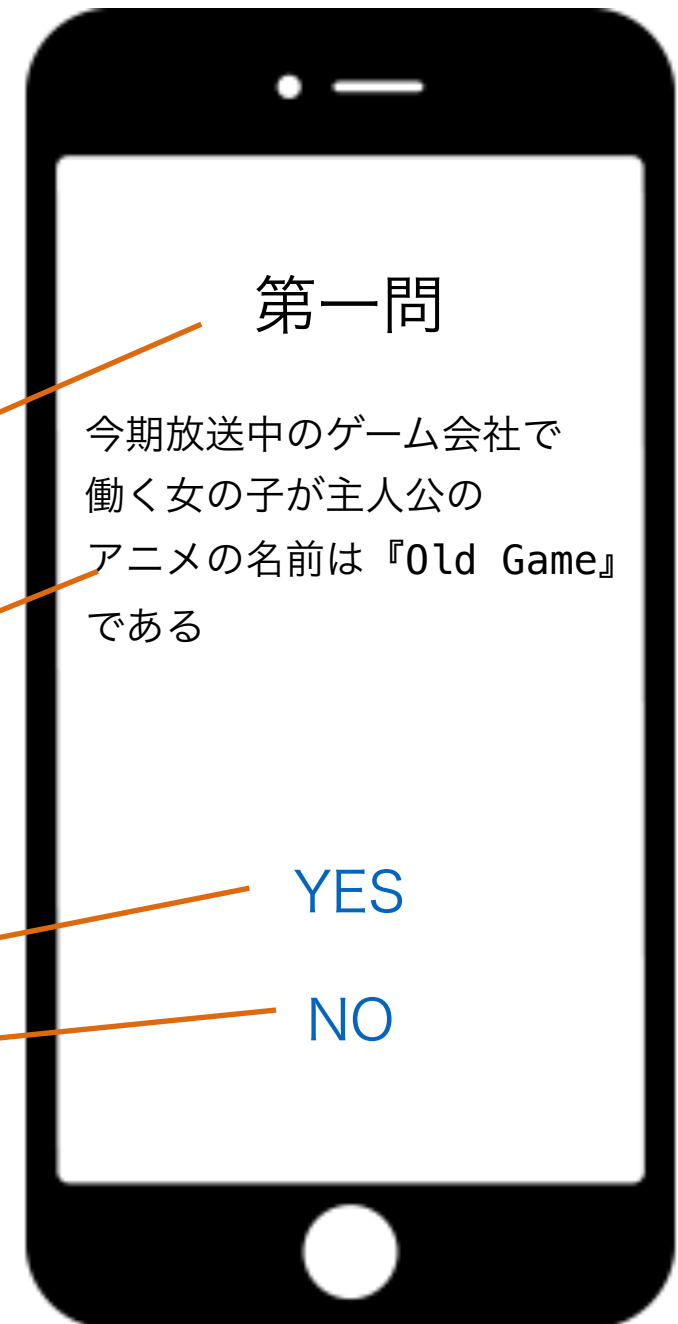


# Yes / No クイズ

- ・ 答えると結果がアラートで表示される
- ・ 次の問題へ進む

## 必要なパーツ

- ・ UILabel
- ・ UITextView
- ・ UIButton
- ・ UIAlertController



# 今日使うAPI

- ・ フォト蔵APIのsearch\_publicメソッド
- ・ [https://api.photozou.jp/rest/search\\_public.json](https://api.photozou.jp/rest/search_public.json)
- ・ インターネットに公開されている写真を検索
- ・ 受け取りはJSON

# パラメータ

- ・ keyword : タイトル・タグ・説明文に含まれるキーワードを指定
- ・ limit : 検索の上限を指定 (デフォルト100)

# API叩いてみる

- [https://api.photozou.jp/rest/search\\_public.json?keyword=google&limit=20](https://api.photozou.jp/rest/search_public.json?keyword=google&limit=20)
- keyword = google
- limit = 20

# レスポンス例

欲しいもの

- photo\_title
- image\_url

```
{
  "info": {
    "photo_num": ###,
    "photo": [
      {
        "photo_id": ###,
        "user_id": ###,
        "album_id": ###,
        "photo_title": "タイトル",
        "favorite_num": ###,
        "comment_num": ###,
        "view_num": ###,
        "copyright": "normal/creativecommons",
        "copyright_commercial": "yes/no",
        "copyright_modifications": "yes/no/share",
        "original_height": ##,
        "original_width": ###,
        "geo": {
          "latitude": ###,
          "longitude": ###
        },
        "date": "YYYY-MM-DD",
        "regist_time": "YYYY-MM-DDThh:mm:ss+09:00",
        "url": "URL",
        "image_url": "URL",
        "original_image_url": "URL",
        "thumbnail_image_url": "URL",
        "large_tag": "<a href=\"...\">...</a>",
        "medium_tag": "<a href=\"...\">...</a>"
      },
      ...
    ]
  }
}
```

# とりあえず写経

CollectionView系は飛ばしていいです  
通信に必要な系もあまり気にしないで

<https://github.com/mimaun/swift-handson>

# 注意

- ・ ATS対策にInfo.plistに以下を追加

```
<key>NSAppTransportSecurity</key>  
<dict>  
    <key>NSAllowsArbitraryLoads</key>  
    <true/>  
</dict>
```

# おすすめ本





# お役立ちリンク

- ・ [Swift Docs](#)
- ・ [iOS Developer Library](#)
- ・ [iPhoneアプリ開発の虎の巻](#)
- ・ [Swiftサラリーマン](#)

ありがとうございました